

2014年12月10日

報道関係各位

大学生・院生に聞く、「建設・不動産業界に関する意識調査」

大学生・院生が選ぶ 入社したい建設・不動産業界企業 ランキング
建設業界部門 1位「清水建設」2位「三井住友建設」3位「竹中工務店」

大学生・院生が感じる建設業界の魅力

大学生・院生が感じる建設業界の魅力 1位「人の暮らしを支える仕事ができる」
「将来的な仕事ができる(宇宙エレベーターや海上都市計画など)」は5人に1人が建設業界の魅力に
学生の注目度 「スマートシティの実現」と「メガソーラーの建設」は8割強、「リニアモーターカーの建設」は8割
「ネット通販急拡大による大規模物流施設の整備」は大学生・院生の7割半が注目
北陸・甲信越の学生の7割強が「北陸新幹線開業」に注目

「建設業界で働くならオフィスワークより現場」 男子理系学生・院生では半数近くが同意
「建設現場で働く女性はカッコいいと思う」 約4人に3人

建設業界志望の学生を増やすには？ トップは「業界のイメージアップを図る」
「建設業界を舞台にした映画・ドラマ」で志望学生増を予想したのは5人に1人以上
「ビルやダムをつくるゲーム」や「建設テーマパーク」で志望学生増！？ 1割強が予想

“けんせつ小町”の認知率 約7%

“けんせつ小町”の愛称により建設業界の女性が将来的に倍増する 約4割が予想
学生の評価は？ 「けんせつ小町」派8割、「ドボジョ」派2割、イメージは「親しみやすそう」7割強

けんせつ小町のイメージガールになって欲しい 1位「堀北真希さん」、2位「綾瀬はるかさん」、3位「剛力彩芽さん」

建設業界に特化した技術系人材派遣・人材紹介サービス「Construction Engineering」(コンストラクションエンジニアリング)を行っている株式会社エヌ・アンド・シー(<http://www.nandc.co.jp/>) (本社:東京都港区、代表取締役社長 長田 健)は、2014年11月15日～11月25日の11日間、全国の大学生・院生を対象に、「建設・不動産業界に関する意識調査」をモバイルリサーチ(携帯電話によるインターネットリサーチ)により実施し、2,000名の有効サンプルを集計しました。(調査協力会社:ネットエイジア株式会社)

調査結果

(大学生・院生が希望する就職先とは？)

◆大学生・院生が希望する就職先 1位「職場の雰囲気がよい会社」

◆女子学生・院生の3人に1人が「女性の活躍を推進している会社」を希望

全国の大学生・院生2,000名(全回答者、男子学生・院生1,000名、女子学生・院生1,000名)に、将来就職するとしたら、どのような会社に就職したいと思うか聞いたところ、最も多かったのは「職場の雰囲気がよい会社」で63.2%、次いで「給料がよい会社」55.1%、「雇用が安定している会社」48.1%、「自分のやりたいことができる会社」47.4%、「福利厚生が充実している会社」46.7%が続きました。

男女別にみると、女子学生・院生では「女性の活躍を推進している会社」33.4%(男子学生・院生2.7%)を希望する割合が男子学生・院生に比べ高くなった他、「職場の雰囲気がよい会社」73.3%(男子学生・院生53.1%)、「福利厚生が充実している会社」53.6%(男子学生・院生39.8%)、「雇用が安定している会社」54.0%(男子学生・院生42.1%)などでも、男子学生・院生よりも高くなりました。

(入社したい建設・不動産業界企業 ランキング)

◆大学生・院生が選ぶ 入社したい建設・不動産業界企業 ランキング

建設業界部門 1位「清水建設」2位「三井住友建設」3位「竹中工務店」

不動産業界部門 1位「三菱地所」 2位「住友不動産」 3位「イオンモール」

全回答者(2,000名)に、建設・不動産業界に就職するなら、入社したい会社はどこか聞いたところ、【建設業界部門】では、1位「清水建設」、2位「三井住友建設」、3位「竹中工務店」、4位「住友電設」、5位「大林組」となりました。

男女別にみると、男子学生・院生では、1位「清水建設」、2位「竹中工務店」、3位「大林組」となり、女子学生・院生では、1位「三井住友建設」、2位「清水建設」、3位「住友電設」となりました。

学年別にトップ3社をみると、1年生と2年生では「三井住友建設」、「清水建設」、「住友電設」の3社となり、3年生と4年生では「竹中工務店」、「清水建設」、「三井住友建設」の3社となりました。また、大学院生では「清水建設」、「竹中工務店」、「大林組」がトップ3社となり、「大成建設」、「鹿島建設」、「日揮」が続きました。

また、【不動産業界部門】では、1位「三菱地所」、2位「住友不動産」、3位「イオンモール」、4位「三井不動産」、5位「レオパレス21」となりました。

(大学生・院生が感じている建設業界の魅力は?)

◆大学生・院生が感じる建設業界の魅力 1位「人の暮らしを支える仕事ができる」

◆「未来的な仕事ができる(宇宙エレベーターや海上都市計画など)」は5人に1人が建設業界の魅力に

全回答者(2,000名)に、どのようなところが建設業界で働くことの良さだと思うか聞いたところ、「人の暮らしを支える仕事ができる」38.6%が最も多く、次いで「人の暮らしを良くする仕事ができる」35.3%、「大きな達成感が得られる」33.7%、「多くの人に利用され、多くの人から感謝される仕事ができる」28.0%、「スケールの大きな仕事ができる(ダムや橋、トンネルなど)」25.9%が続きました。また、「未来的な仕事ができる(宇宙エレベーターや海上都市計画など)」21.8%や「地図に残るような仕事ができる」20.1%といった回答も5人に1人の割合で見られました。

(大学生・院生が注目する建設業界の動き)

◆学生の注目度 「スマートシティの実現」と「メガソーラーの建設」は8割強、「リニアモーターカーの建設」は8割

◆「ネット通販急拡大による大規模物流施設の整備」は大学生・院生の7割半が注目

◆北陸・甲信越の学生の7割強が「北陸新幹線開業」に注目

今後、建設業界が関連する大きな動きがありますが、大学生・院生はどの程度注目しているのでしょうか。

全回答者(2,000名)に聞いたところ、注目度(※1)は、「メガソーラー(大規模太陽光発電所)の建設」では82.5%、「スマートシティの実現」(※2)では82.1%となり、「環境関連の動き」に対する注目度はどちらも8割を超えました。また、「鉄道関連の動き」の注目度をみると、「リニア中央新幹線(リニアモーターカー)の建設」は79.7%、「北陸新幹線開業」は61.8%となり、特に、北陸・甲信越の大学生・院生では「北陸新幹線開業」の注目度は72.9%になりました。そして、「施設建設関連の動き」についてみると、「ネット通販急拡大による大規模物流施設の整備」は74.8%、「新国立競技場の建設」は50.3%となりました。

※1「非常に注目していきたい」と「どちらかといえば注目していきたい」の合計

※2「スマートシティとは、ITや環境技術などの先端技術を駆使して街全体の電力の有効利用を図ることで、省資源化を徹底した環境配慮型都市のこと」と説明した上で聴取

(建設業界で働くなら / 建設業界の女性について)

◆「建設業界で働くならオフィスワークより現場」男子理系学生・院生では半数近くが同意

◆「建設現場で働く女性はカッコいいと思う」約4人に3人

◆「建設業界では、女性技術者・技能者が今後増えると思う」約6割

全回答者(2,000名)に、建設業界で働くことについての考え・気持ちを聞いたところ、「建設業界で働くこと」に関する内容の同意率(※3)をみると、「建設業界で働くなら、東京オリンピック関連施設の建設に携わりたい」では60.7%、「建設業界で働くなら、オフィスワークより建設現場に出て働きたい」では36.1%になりました。

文理別にみると、「建設業界で働くなら、オフィスワークより建設現場に出て働きたい」の同意率は、理系学生・院生では40.4%、特に、男子の理系学生・院生では45.8%と半数近くとなりました。

また、“建設業界で働く女性”に関する内容の同意率をみると、「建設現場で働く女性はカッコいいと思う」では74.3%と約4人に3人が同意を示し、「建設業界では、今後、女性の管理職が増えると思う」では63.0%、「建設業界では、女性技術者・技能者が今後増えると思う」では58.5%となり、大学生・院生の6割前後が建設業界の女性管理職や女性技術者・技能者が増えていくことを予想しました。

※3「非常にそう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計

(建設業界を志望する学生を増やすには?)

◆建設業界志望の学生を増やすには? トップは「業界のイメージアップを図る」

◆「建設業界を舞台にした映画・ドラマ」で志望学生増を予想したのは5人に1人以上

◆「ビルやダムをつくるゲーム」や「建設テーマパーク」で志望学生増!? 1割強が予想

◆女子では「女子学生の採用増」、文系では「文系学部からの採用数を増やす」がトップとほぼ同率

全回答者(2,000名)に、どのようなことを行えば、建設業界を志望する学生が増えると思うかを聞いたところ、「業界のイメージアップを図る」が最も多く40.3%、次いで「建設業界の良さをアピールする」36.3%、「女子学生の採用数を増やす」31.5%、「建設業界の仕事内容を紹介する」31.0%、「建設業界で使える資格の取得希望者を支援する(補助金など)」30.5%が続きました。また、「建設業界を舞台にした映画・ドラマをつくる」22.7%、「スマホやタブレットで、建設現場と会社間の情報共有をやすくする」19.9%、「ビルやダムをつくるゲームを流行させる」12.9%、「建設をテーマにしたテーマパークをつくる」12.4%といった回答もみられました。

男女別や文理別にみると、女子学生・院生では「女子学生の採用数を増やす」が41.0%、文系学生・院生では「文系学部からの採用数を増やす」が39.2%で、トップ項目「業界のイメージアップを図る」とほぼ同率の2位でした。

(けんせつ小町の認知率と評価・イメージ)

◆“けんせつ小町”の認知率 約7%

◆“けんせつ小町”の愛称により建設業界の女性が将来的に倍増する 約4割が予想

◆学生の評価は? 「けんせつ小町」派8割 「ドボジョ」派2割、イメージは「親しみやすそう」7割強

◆けんせつ小町のイメージガールになって欲しい 1位「堀北真希さん」、2位「綾瀬はるかさん」、3位「剛力彩芽さん」

2014年10月22日に、日本建設業連合会から、建設業界で働く女性の愛称を“けんせつ小町”に決めたとの発表がありました。大学生・院生には、どのように受け止められているのでしょうか。

全回答者(2,000名)に、まず、建設業界で働く女性の愛称が“けんせつ小町”になったことを知っていたか聞いたところ、「知っていた」は6.6%、「知らなかった」93.5%となりました。大学生・院生への認知は、まだこれからのようです。

次に、建設業界で働く女性の愛称が“けんせつ小町”になったことで、建設現場の女性の数は将来的に倍増すると思うか、しないと思うか聞いたところ、『将来的に倍増すると思う』(※4)は39.5%と約4割が倍増を予想しました。

そして、愛称について、“けんせつ小町”と“ドボジョ”では、どちらのほうが良いと思うか聞いたところ、『“けんせつ小町”のほうが良いと思う』(※5)は81.1%、『“ドボジョ”のほうが良いと思う』(※6)は19.0%となり、“けんせつ小町”に軍配が上がりました。

また、“けんせつ小町”と呼ばれる建設業界で働く女性技術者・技能者のイメージを聞いたところ、『親しみやすそう』(※7)は72.0%、『頼りなさそう』(※8)は28.2%となり、親しみやすさを感じる大学生・院生が多くなりました。

※4「将来的に倍増すると思う」と「どちらかといえば将来的に倍増すると思う」の合計

※5「“けんせつ小町”のほうが良いと思う」と「どちらかといえば“けんせつ小町”のほうが良いと思う」の合計

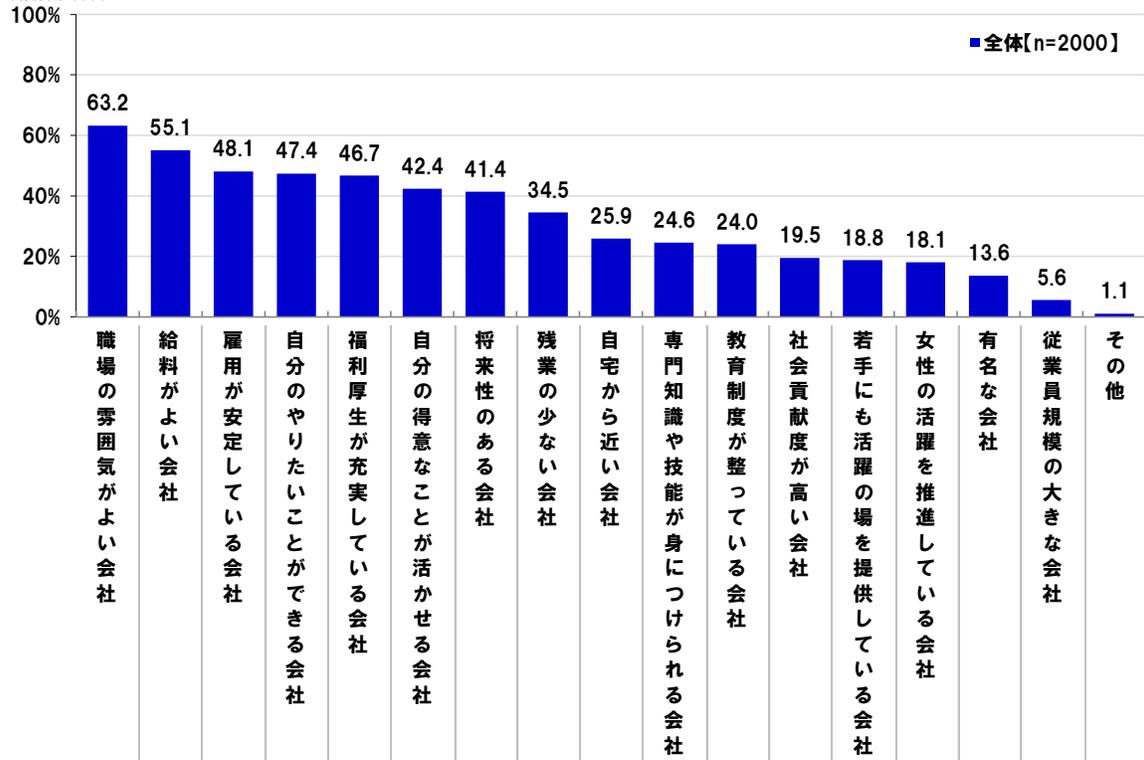
※6「“ドボジョ”のほうが良いと思う」と「どちらかといえば“ドボジョ”のほうが良いと思う」の合計

※7「親しみやすそう」と「どちらかといえば親しみやすそう」の合計

※8「頼りなさそう」と「どちらかといえば頼りなさそう」の合計

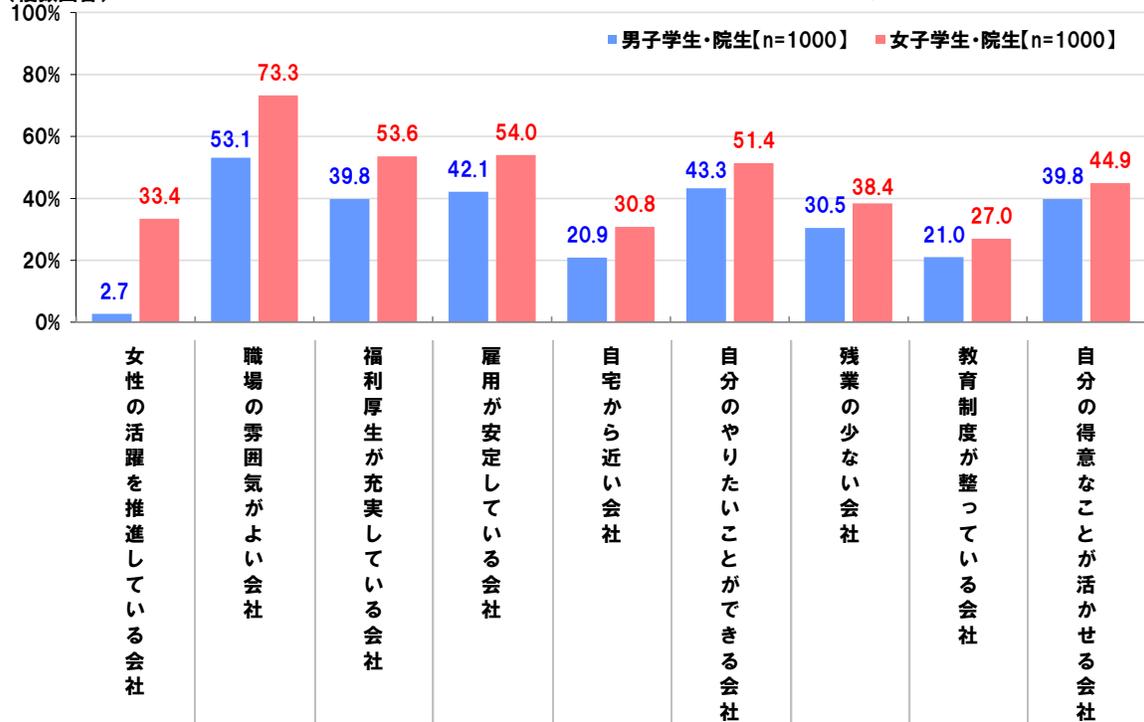
最後に、“けんせつ小町のイメージガール”になって欲しい女性有名人を聞いたところ、1位「堀北真希さん」、2位「綾瀬はるかさん」、3位「剛力彩芽さん」、4位「新垣結衣さん」、5位は同数で「香里奈さん」と「有村架純さん」となりました。

◆将来就職するとしたら、どのような会社(または組織)に就職したいと思うか
(複数回答)



◆将来就職するとしたら、どのような会社(または組織)に就職したいと思うか
(複数回答)

※男女間で5pt以上開きがあった項目を抜粋



◆建設業界に就職するなら入社したい会社 ランキング

総合 ベスト10	
n=2000	
順位	企業名
1位	清水建設
2位	三井住友建設
3位	竹中工務店
4位	住友電設
5位	大林組
6位	東芝プラントシステム
7位	九電工
8位	鹿島建設
9位	大成建設
10位	関電工

男子学生・院生 ベスト10	
n=1000	
順位	企業名
1位	清水建設
2位	竹中工務店
3位	大林組
4位	三井住友建設
5位	大成建設
6位	住友電設
7位	鹿島建設
8位	関電工
9位	九電工
10位	東急建設

女子学生・院生 ベスト10	
n=1000	
順位	企業名
1位	三井住友建設
2位	清水建設
3位	住友電設
4位	竹中工務店
5位	東芝プラントシステム
6位	九電工
7位	大林組
8位	東急建設
9位	日本道路
10位	鹿島建設
	東洋エンジニアリング

◆建設業界に就職するなら入社したい会社 ランキング

1年生 ベスト5	
n=429	
順位	企業名
1位	三井住友建設
2位	清水建設
	住友電設
4位	東芝プラントシステム
5位	竹中工務店
	九電工

2年生 ベスト5	
n=441	
順位	企業名
1位	三井住友建設
2位	清水建設
3位	住友電設
4位	竹中工務店
	東急建設

3年生 ベスト5	
n=460	
順位	企業名
1位	竹中工務店
2位	清水建設
3位	三井住友建設
4位	住友電設
5位	大林組

4年生 ベスト5	
n=510	
順位	企業名
1位	竹中工務店
2位	清水建設
3位	三井住友建設
4位	住友電設
5位	大林組

大学院生 ベスト5	
n=130	
順位	企業名
1位	清水建設
2位	竹中工務店
3位	大林組
4位	大成建設
5位	鹿島建設
	日揮

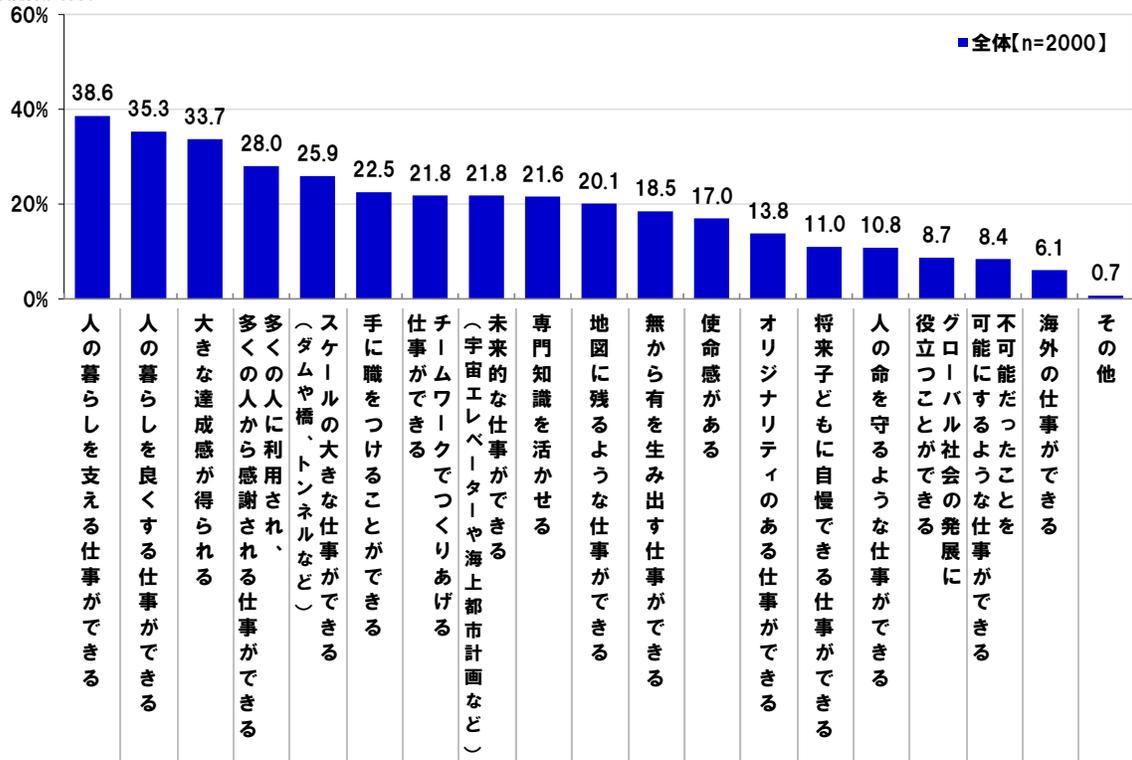
◆不動産業界に就職するなら入社したい会社 ランキング

総合 ベスト10	
n=2000	
順位	企業名
1位	三菱地所
2位	住友不動産
3位	イオンモール
4位	三井不動産
5位	レオパレス21
6位	NTT都市開発
7位	大東建託
8位	野村不動産
9位	森ビル
10位	東急不動産

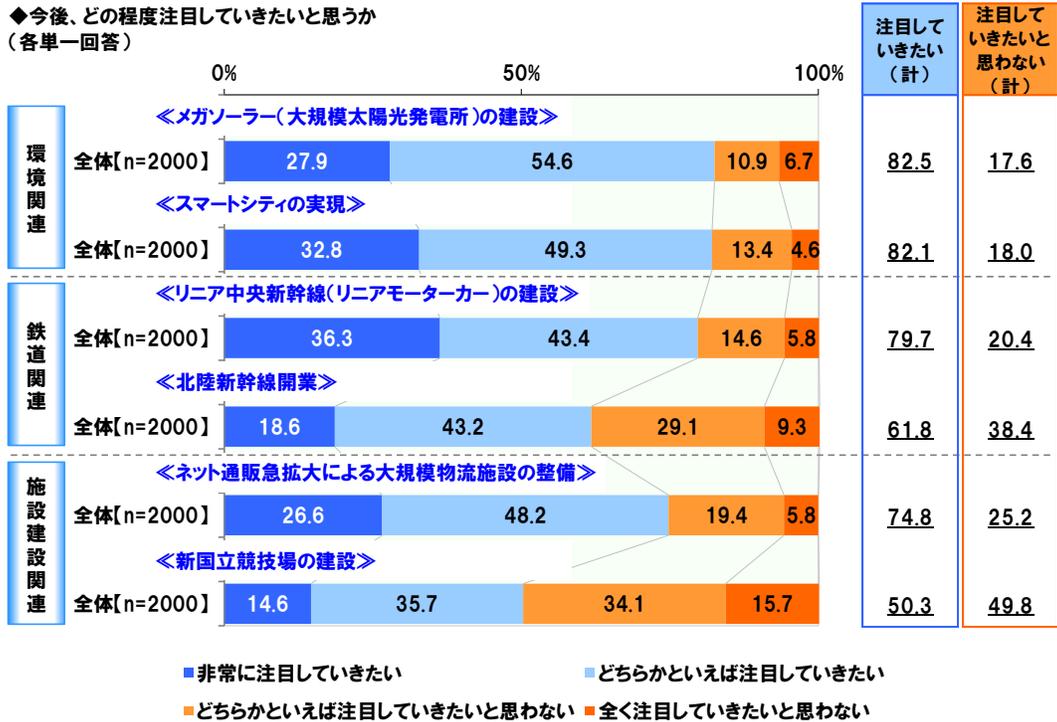
男子学生・院生 ベスト10	
n=1000	
順位	企業名
1位	三菱地所
2位	住友不動産
3位	三井不動産
4位	NTT都市開発
5位	イオンモール
6位	野村不動産
7位	レオパレス21
8位	大東建託
9位	森ビル
10位	東急不動産

女子学生・院生 ベスト10	
n=1000	
順位	企業名
1位	イオンモール
2位	住友不動産
3位	三菱地所
4位	三井不動産
5位	レオパレス21
6位	大東建託
7位	野村不動産
8位	NTT都市開発
9位	森ビル
10位	東急不動産

◆どのようところが建設業界で働くことの良さだと思うか
(複数回答)

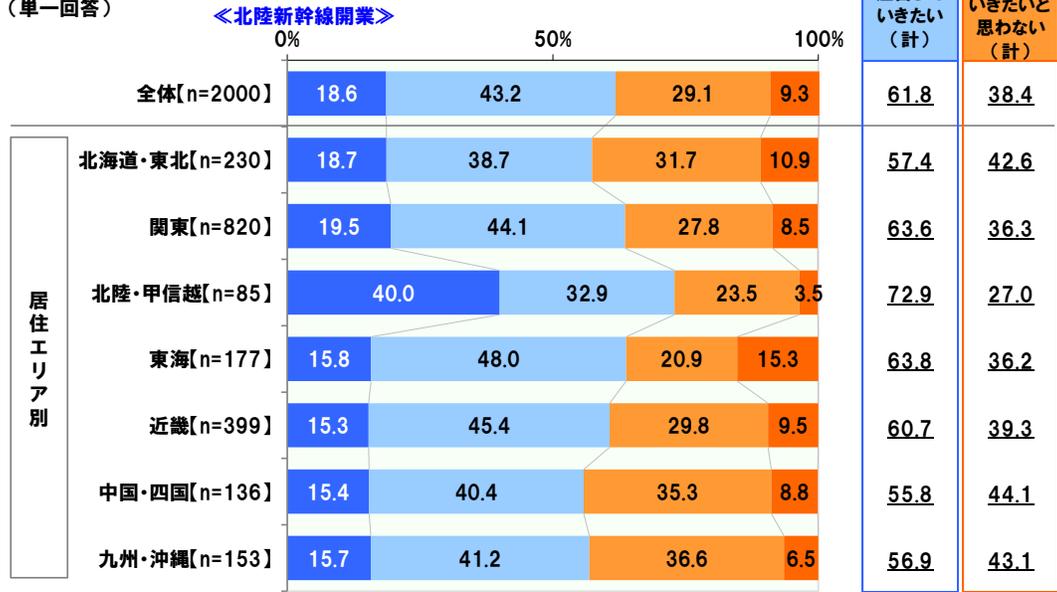


◆今後、どの程度注目していきたいと思うか
(各単一回答)



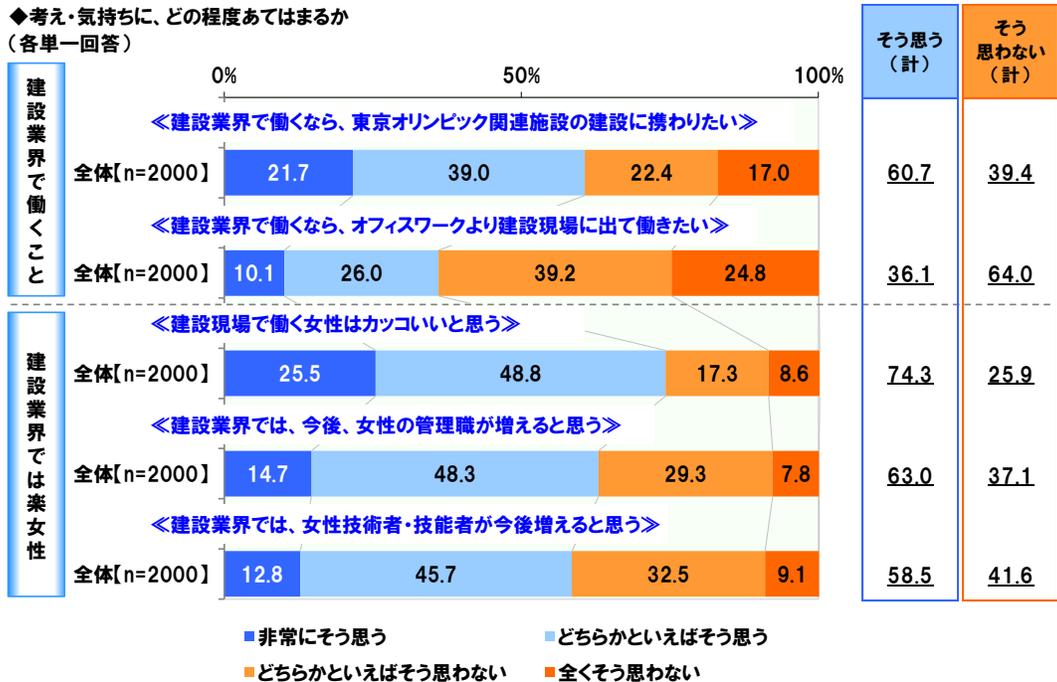
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とにならない場合があります。

◆今後、どの程度注目していきたいと思うか
(単一回答)



■非常に注目していきたい ■どちらかといえば注目していきたい
■どちらかといえば注目していきたくない ■全く注目していきたくない

◆考え・気持ちに、どの程度あてはまるか
(各単一回答)

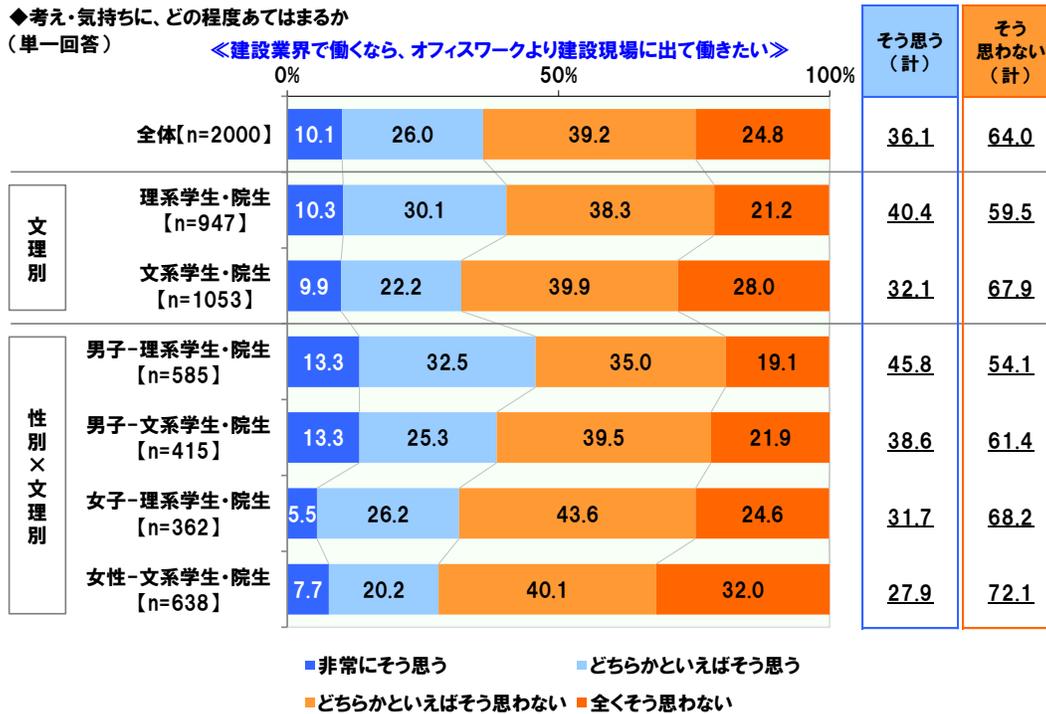


■非常にそう思う ■どちらかといえばそう思う
■どちらかといえばそう思わない ■全くそう思わない

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

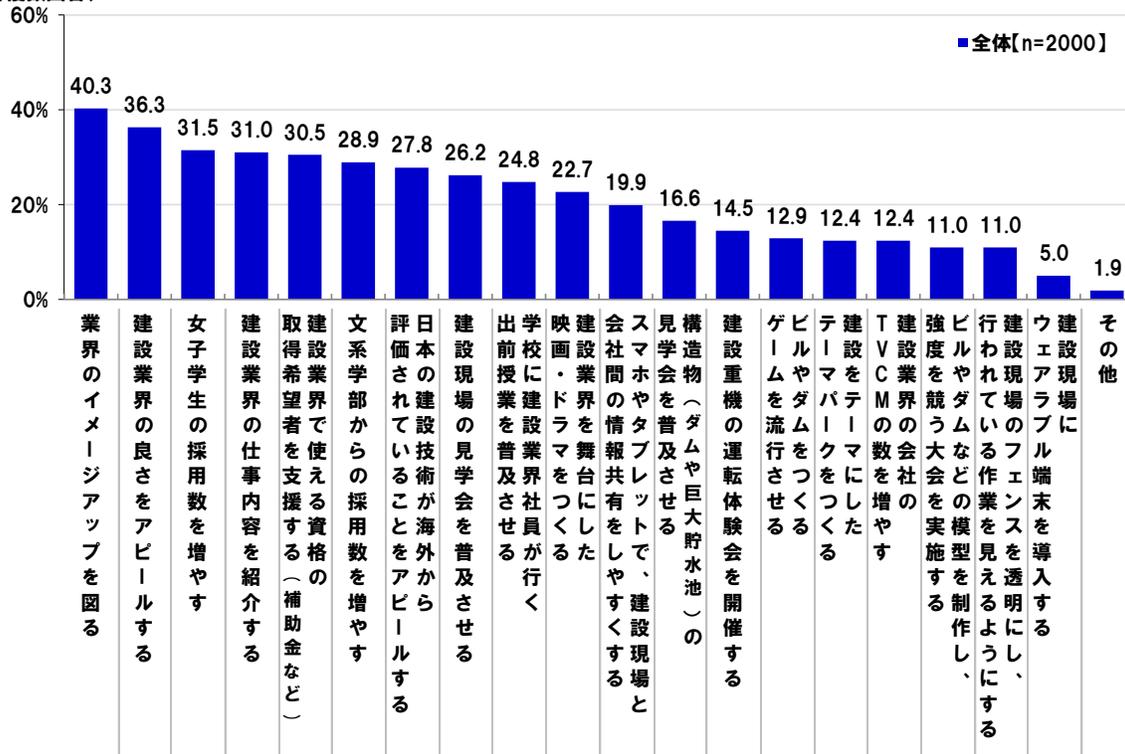
◆考え・気持ちに、どの程度あてはまるか
(単一回答)

◀建設業界で働くなら、オフィスワークより建設現場に出て働きたい▶



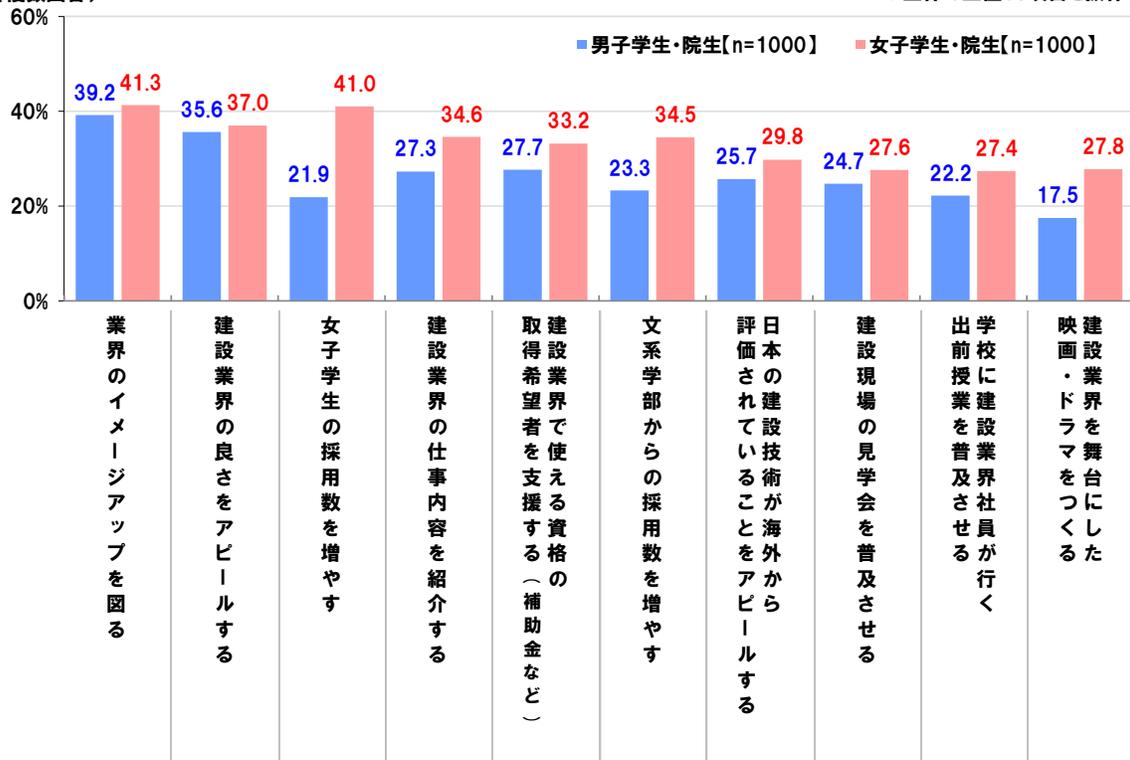
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

◆どのようなことを行えば、建設業界を志望する学生が増えると思うか
(複数回答)



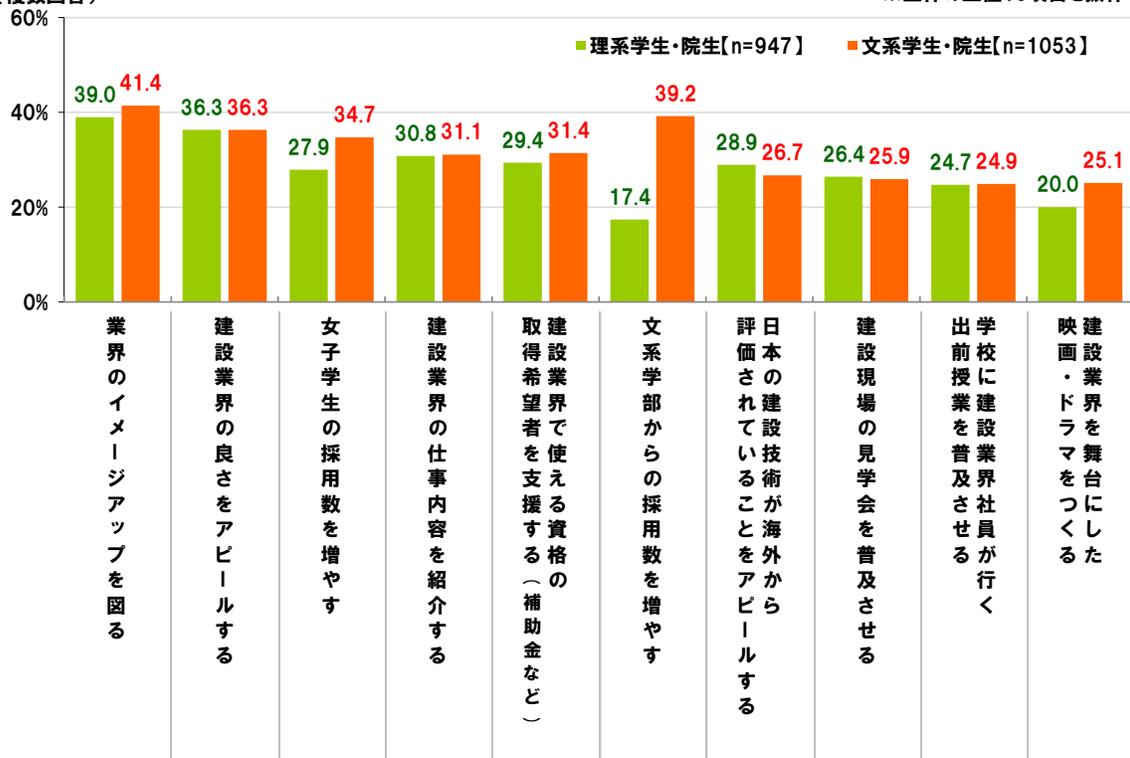
◆どのようなことを行えば、建設業界を志望する学生が増えると思うか
(複数回答)

※全体の上位10項目を抜粋



◆どのようなことを行えば、建設業界を志望する学生が増えると思うか
(複数回答)

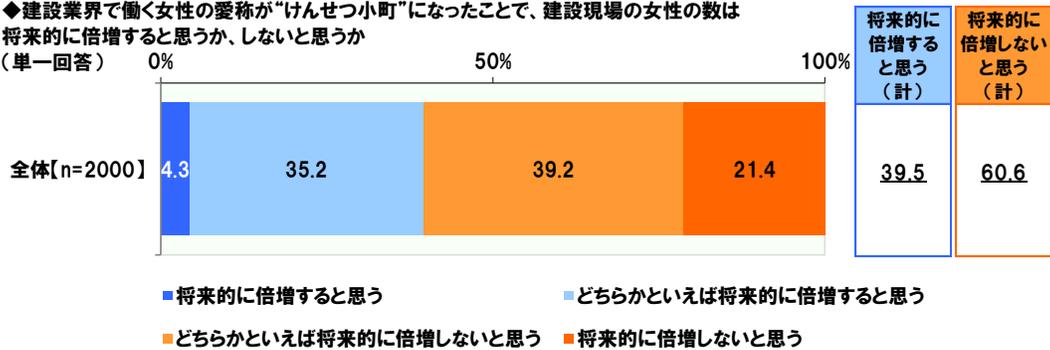
※全体の上位10項目を抜粋



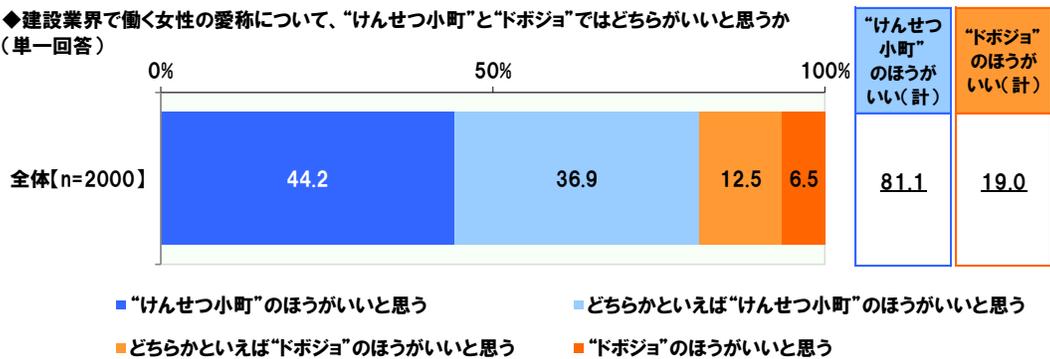
◆建設業界で働く女性の愛称が“けんせつ小町”になったことを知っていたか、知らなかったか
(単一回答)



◆建設業界で働く女性の愛称が“けんせつ小町”になったことで、建設現場の女性の数は将来的に倍増すると思うか、しないと思うか
(単一回答)

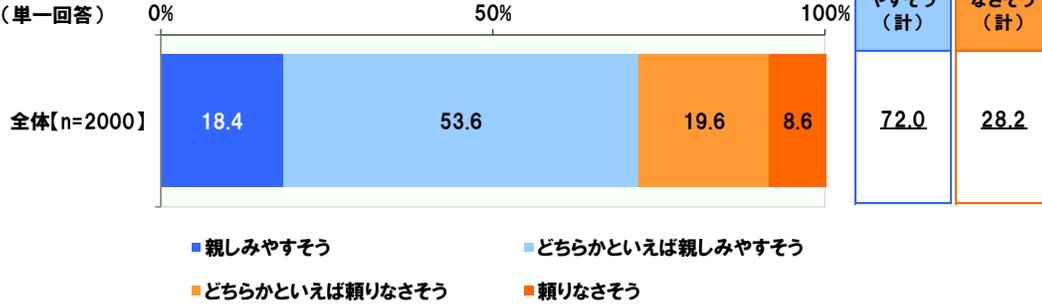


◆建設業界で働く女性の愛称について、“けんせつ小町”と“ドボジョ”ではどちらがいいと思うか
(単一回答)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とにならない場合があります。

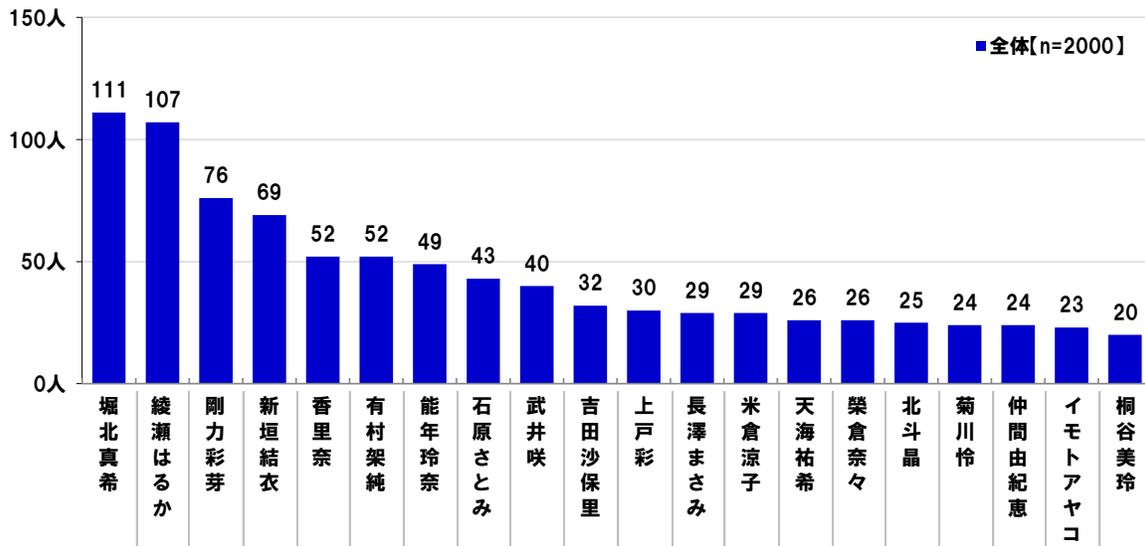
◆“けんせつ小町”と呼ばれる建設業界で働く女性技術者・技能者のイメージは親しみやすそうか、頼りなさそうか
(単一回答)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100とならない場合があります。

◆“けんせつ小町のイメージガール”になって欲しい女性有名人
(自由回答)

※全体の上位20項目を抜粋



■■調査概要■■

- ◆調査タイトル : 大学生・院生に聞く「建設・不動産業界に関する意識調査」
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのモバイルモニター会員を母集団とする
全国の20歳～29歳の大学生・院生
- ◆調査期間 : 2014年11月15日～11月25日
- ◆調査方法 : インターネット調査（モバイルリサーチ）
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 2,000サンプル（有効回答から男女が均等になるように抽出）
（内訳）男性1,000サンプル/女性1,000サンプル
- ◆実施機関 : ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「エヌ・アンド・シー調べ」と付記のうえご使用くださいますよう
お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問合せ窓口■■

株式会社エヌ・アンド・シー

担当 : 事業管理部 部長 加賀谷 浩

所在地 : 東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー35F

会社 HP : <http://www.nandc.co.jp/>

TEL : 03-6361-6190

FAX : 03-6361-6191